

科目名		単位数		対象年次	履修	開講回数	必要 面接時数	添削 指導回数
科学と人間生活		前期	1	1年次	必履修	12	5	3
		後期	1			12	5	3
使用教科書		東京書籍 701 科学と人間生活						
科目の概要		自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付け人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養います。						
年間 学習 計画	学習内容		主な学習のポイント			面接指導	添削課題	
	・微生物とその利用 (P14～P37)		①身のまわりの微生物に興味・関心を持つ ②微生物の種類を理解する ③生態系における微生物のはたらきを理解する ④微生物の発見の歴史について理解する ⑤食品や医薬品と微生物の関わりについて理解する			前期 1～4	No.1	
	・ヒトの生命現象 (P38～P65)		①ヒトの生命現象に興味・関心を持つ。 ②視覚が生じるしくみと、眼の構造とはたらきについて理解する。 ③血糖濃度を調節するしくみについて理解する。 ④免疫について理解する。 ⑤DNAの構造と、転写・翻訳について理解する。			前期 5～8	No.2	
	・材料とその再利用 (P66～P93)		①身のまわりの金属やプラスチックに興味・関心を持つ。 ②リサイクルについて理解する。 ③金属の性質と再利用について理解する。 ④プラスチックの性質と再利用について理解する。			前期 9～12	No.3	
	・衣料と食品 (P94～P137)		①衣料や食品に含まれる物質に興味・関心を持つ ②繊維の種類と性質、栄養素の種類に、脂質(油脂)の構造と性質、炭水化物の種類と性質タンパク質の構造と性質について理解する			後期 1～4	No.4	
	・熱の性質とその利用 (P138～P157)		①熱やエネルギーに興味・関心を持つ ②熱運動と温度について理解する ③熱量の保存について理解する ④熱の伝わり方について理解する ⑤エネルギーの変換について理解する ⑥エネルギーの有効利用について理解する			後期 5～8	No.6	
	・自然景観と自然災害 (P180～P207)		①身近な自然景観や、自然災害と防災に興味・関心を持つ ②さまざまな自然景観と、それらの成り立ちについて理解する ③さまざまな自然災害と防災について理解する ④天気予報や緊急地震速報について知り、自然災害との付き合い方について理解する			後期 9～12	No.8	
評価 方法	・面接指導(スクーリング)への取り組み(意欲、興味、関心、理解度など) ・添削課題(レポート) ・試験(テスト)							
単位 修得	・面接指導(スクーリング)は、前期・後期各5時間以上出席してください。 ・添削課題(レポート)を前期・後期各3回提出してください。 ・1年次で2単位修得します。							